CONTENTS

2 統合報告書2025発行に当たって

ビジョンストーリー

- 3 三洋化成グループが目指す未来
- 5 経営方針と経営手法
- 7 三洋化成グループの強み
- 9 技術力と事業の軌跡
- **11** At a Glance
- 13 価値創造プロセス
- 15 取締役会議長メッセージ

事業戦略

- **17** 社長メッセージ
- 23 特集: サプライチェーンマネジメント
- 29 財務担当役員メッセージ
- 33 セグメント別概況
- 35 高付加価値製品群の概況
- 37 研究開発担当役員メッセージ
- 38 研究開発:知的財産

基盤強化

- 39 サステナビリティ担当役員メッセージ
- 40 人権の尊重
- 41 気候変動 (TCFD 提言への対応)
- 43 人事本部長メッセージ
- 44 人財育成
- 45 ダイバーシティ、エクイティ& インクルージョン (DEI)
- 46 働き方改革
- 47 健康経営
- 48 労働安全衛生/防災
- 49 コーポレート・ガバナンス
- 54 コンプライアンス
- 55 リスクマネジメント
- 56 取締役·監査役·執行役員
- **59** マテリアリティ
- **61** 11年間の財務・非財務サマリー
- 63 株式情報
- 64 会社概要

編集方針

対象組織

原則として、三洋化成工業株式会社、子会社19社、関連会社6社を合わせた三洋化成グループ26社 (2025年3月31日現在)を対象としています。

対象期間

2024年度(2024年4月1日から2025年3月31日)ただし、2025年4月以降に開始した一部の開示事項や事業活動の内容を含みます。

各種参照について

編集においては、IIRCやWICIなどが推奨する国際統合報告フレームワークや経済産業省による価値協創ガイダンスを参照しています。

三洋化成グループの年次報告書の全体像







統合報告書 短・中・長期の戦略

有価証券報告書 財務情報(詳細)

サステナビリティレポート ESGの網羅的開示

WEB サステナビリティレポート

免責事項

本資料には、三洋化成グループの計画、戦略、業績などに関する将来の見通しを含んでいます。この見通しは、2025年8月1日現在入手可能な情報に基づき記載したものですが、実際の業績などは三洋化成グループの事業領域を取り巻く経済情勢、競争状態、製品開発状況の変化、関連する法規、為替レートの変動などにより大きく異なる可能性があります。また、見通しに影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。

統合報告書2025発行に当たって

三洋化成グループ統合報告書2025は、ステークホルダーのみなさまに当社グループがこれから進む 方向性と考え方、およびそれに基づく戦略を報告することを目的に発行しています。

本報告書は、「ビジョンストーリー」「事業戦略」「基盤強化」の3つのセクションから構成されています。
「ビジョンストーリー」では、当社グループがどのような企業グループであるかのアウトラインを記述しています。目指す姿と価値観、生い立ちと精神的支柱、経営方針と経営手法、そして成長を支える強みについてお伝えします。また、取締役会を代表して取締役会議長からのメッセージを掲載しています。

「事業戦略」では、2023年度よりスタートし現在最終年度となる新中期経営計画2025 (以下:中計2025)の進捗を報告します。主な内容は、社長メッセージと財務担当役員メッセージによる中計2025の詳細な進捗状況と見通しですが、加えて中計2025の重要な戦略の一つ「構造改革」のうち、キャッシュ創出効果が最も期待できる「サプライチェーン・マネジメント」に関する特集を組みましたので、ぜひご一読いただければと思います。

「基盤強化」は、当社グループの将来にわたる成長を支えるための基盤強化に関するESG情報です。 サステナビリティ担当役員として私のメッセージのほか、人事本部長のメッセージも掲載しています。なお、 当社グループのマテリアリティの詳細は基盤強化セクションの最後に掲載しました。

この統合報告書2025の発行によって、投資家をはじめとするステークホルダーのみなさまとの建設的な対話の機会をいただくことができれば幸いに存じます。

2025年9月

取締役 兼 常務執行役員 サステナビリティ担当 兼 経営戦略部門担当

須崎 裕之

